

次世代育成支援行動計画

社員一人ひとりの働き方を見直し、子育てと仕事の両立をさらに実現しやすくするために、以下のとおり行動計画を策定する。

1. 計画期間 2025年4月1日 ～ 2035年3月31日までの10年間

2. 内容

目標1：管理職向け「働き方改革」研修の実施

全管理職を対象に長時間労働の弊害やワークライフバランス推進の重要性をテーマとした研修を実施し、管理者も含めた所属配下の従業員の働き方を見直す。

<対策>

- 管理者向けの働き方改革やワークライフバランス推進に関連する研修を実施する。
※新しく管理者になる者への研修も含む
- 勤怠管理および定期的なサーベイ等のデータを分析し、労働状況の把握を行い、長時間労働の防止および必要に応じた改善策を講じる。

目標2：会議時間の短縮および効率化

ワークライフバランスの確保、労働生産性の向上の観点より、会議実施時のルールを策定し、会議時間の短縮および効率化を推進する。

<対策>

- 会議アジェンダの事前共有と会議目的の明確化、所要時間の見直し、不要な会議の削減、ファシリテーションの設置等を中心に会議実施時のルールを策定し、会議時間の短縮および効率化を実施する。